

旬を迎えるメロンを心ゆくまで味わう、夏だけのご褒美時間 芳醇なメロンスイーツコレクション

東京ステーションホテル（東京都千代田区丸の内 1-9-1）内 1F のロビーラウンジでは、四季折々のフルーツを取り入れ、シェフの感性が光る季節限定のスイーツを展開しています。2026 年 8 月 1 日（土）から 9 月 30 日（水）までは夏の味覚・メロンを主役にした「メロンアフタヌンティー」「メロンスイーツセット」「メロンスカッシュ」をご提供いたします。芳醇な香りにとろけるような果肉、みずみずしい甘さが魅力のメロン。マスクメロン、アールスメロン、クインシーメロンなど、その時期に最も美味しい品種を厳選し、それぞれの個性を引き立てる素材と組み合わせることで、フレッシュメロンの魅力を存分に引き出した、夏ならではの爽やかなラインナップをご用意いたします。東京駅から徒歩 30 歩。知る人ぞ知る駅舎なかの“隠れた”癒し空間で、旬のメロンが織りなす涼を感じる味わいとともに、優雅なご褒美時間をお過ごしください。



メロンアフタヌンティー

夏の午後を彩るロビーラウンジのアフタヌンティーは、旬を迎えた芳醇なメロンを存分に味わう華やかな 5 種のスイーツを取り揃えました。シェフのおすすめは見た目も涼やかなグラスデザートの〈ミニメロンパフェ〉。メロン果肉にレモンジュレやミントジュレ、シャンティクリームを美しく重ね、爽やかな余韻が広がる一品です。ホテルロゴがさりげなくあしらわれた 3 段スタンドには、レモングラスジュレをアクセントに、メロンの香りに口いっぱいに広がるシェフの自信作〈メロンとホワイトチョコレートムース〉をはじめ、するっとしたなめらかな口どけにこだわった〈メロンパンナコッタ〉、不動の人気、ふわっと軽やかな食感の〈メロンショートケーキ〉などが並びます。甘さを加えず、メロン本来の美味しさを引き立てたスイーツは、それぞれ異なるスタイルで食感や香り、味わいの変化をお楽しみいただけます。〈スコーン〉はプレーンとアールグレーの 2 種類。国産レモンを皮ごと使用した、ほのかな苦味のレモンジャムとクロテッドクリームを添えてご提供いたします。

セイボリーには、王道の組み合わせ〈生ハムとメロン〉や、ふんわりと優しい口当たりが癖になる〈卵デニッシュサンドウィッチ〉、ハーブが効いた自家製の〈パテ・ド・カンパーニュと東京野菜のピクルス〉など、ホテルならではの本格的な味わいをご用意。お口直しとして季節のフルーツも。甘味との絶妙なコントラストが、アフタヌンティー全体をより豊かな味わいへと導きます。

メロンアソート

メロンの魅力を 3 種類のデザートに込めて一皿に美しく盛り合わせました。〈メロントルト〉は、タヒチ産バニラビーンズが香る濃厚なカスタードクリームに、丸くくり抜いた 2 種類のフレッシュメロンを贅沢にあしらひ、宝石のような美しさ。〈メロンムース〉は、ヨーグルトムースとマスカルットジュレをメロンムースで包み込み、軽やかで爽やかな味わいに仕上げました。シャンパーニュジュレやメロンソルベ、シャインマスカルットを重ねた〈メロングラスデザート〉は、暑い季節にぴったりの清涼感あふれる一品。アフタヌンティーのスイーツとはまた違う味わいを取り揃えたスイーツセットは、グラスシャンパーニュとのペアリングもおすすめです。

フレッシュメロンの果実感と炭酸の爽快感を楽しめる夏限定ドリンク。メロンピューレに、水出しで丁寧に抽出した茎玉露、レモンジュースを合わせました。日本茶を使っためずらしいメロンスカッシュ。上品な甘さとすっきりとした後味をお楽しみいただけます。

場所：東京ステーションホテル 1F ロビーラウンジ



※食材の仕入れ状況により一部メニューや提供期間が変更となる場合がございます。

ロビーラウンジ The Lobby Lounge

オリジナルブレンドの香り豊かなコーヒー、各種フレーバーティー、シェフのセンスが光るシーズンスイーツを提供しています。人気のアフタヌーンティーをはじめ、ブレックファストやランチ、ディナーとしてもご利用いただけるメニューも取り揃えています。イギリス リッチモンド・インターナショナル社が手掛けたインテリアデザインで、ヨーロピアン・クラシックにモダンなテイストが程よく溶け込み、エレガントかつ洗練された空間。ヴェネチア最古のガラス・シャンデリアメーカーであるパロビエ&トーゾ社製のシャンデリアが3つ配され、優雅さを生み出しています。東京駅丸の内駅舎の1階に位置することからアクセスがスムーズで、東京ステーションホテルのレストラン&バーの中で最も多くのお客様にご利用いただいております。2026年4月からはテイクアウト・ホールケーキの販売も開始しております。



東京ステーションホテル The Tokyo Station Hotel

東京ステーションホテルは1915年に東京駅丸の内駅舎の中に開業、壮麗な建築と当時最先端の設備で、国内外の多くの賓客をお迎えしてまいりました。2003年に国指定重要文化財となった駅舎の保存・復原事業に伴い2006年から一時休館、全施設を改装し、2012年にはヨーロピアン・クラシックを基調とした150の客室、10のレストラン&バー、フィットネス&スパ、宴会場など、実用性を備えた都市型ホテルとして生まれ変わりました。百余年の歴史を受け継ぎながら「Classic Luxury 時代を超えて愛される、上質なひととき」をコンセプトに、お客さまの心に寄り添い“共感するおもてなし”で、ここにしかないホテルの過ごし方を提供しています。「重要文化財の中に宿泊できるホテル」であり、東京で現存するホテルとして2番目に歴史のある東京ステーションホテルは、東京駅に隣接しており、首都圏はもちろん国内各地への移動にも便利で、他に類を見ない理想的なロケーションを誇ります。



東京ステーションホテル公式 Web サイト：<https://www.tokystationhotel.jp/>
東京ステーションホテル公式 Facebook：<https://www.facebook.com/tokystationhotel/>
東京ステーションホテル公式 Instagram：<https://www.instagram.com/tokystationhotel/>